

市民活動サポートセンター運営協議会 第22回市民参加部会報告書

〈開催日時〉 令和6年4月17日(水) 10:00 ~ 12:00

〈開催場所〉 市民活動サポートセンター

〈出席者〉

市民参加部会： 依田委員・南山委員・谷合委員

市民協働課： 矢田課長・富沢主事・小山主事

社会福祉協議会： 八東さん

広報委員会(コーディネーター連絡協議会)： 斎木さん

〈欠席者〉： 柴田委員

配布資料

第22回市民参加部会作業スケジュール

パネル展示出展団体一覧

(送付用) ワークショップ企画案.doc

市民活動はじめの一步ワークショップ企画案

次第

Ⅰ 報告議題 Ⅰ 現在進行中の事業の進捗状況について

1. センターイメージチェンジ事業

配布資料に基づき、市民活動パネル展示の出展状況を確認した。8月分に3団体、7月、9月分について各1団体ずつの追加出展募集を開始した。いずれも先着順として、出展団体数が予定数に達した段階で募集が締め切られることが報告された。(小山)

議題 2 今後の事業の準備スケジュールについて

1. センターイメージチェンジ事業

実際のサポートセンター内を視察しでリニューアルした部分について説明を受けた西側スペースの有効活用とキッズスペースの活用については、今後も改善が必要である。

2. 市民交流参加事業

2-1 夏休み 親子ワークショップ企画について

矢田課長からシモジマと電話での打ち合わせについて報告があった。

今回は部会としての企画の内容について、提案している3つの案を中心に検討し、こちらとしての企画の概要を下記のように定めた。

開催日	7月後半(説明会)と8月後半(ワークショップ)の2回
開催時間(予定)	13:30~15:30(予定)
対象	小学生(3年生以上を想定)と保護者
定員	30-40名
参加費	無料
参加者決定方法	先着順

参加申込み受付期間	6 月一杯
当日の運営スタッフ	説明会 (谷合) ワークショップ(担当者未定) ワークショップの内容によってシモジマに資材の提供をお願いする
説明会の目的	本企画の趣旨や内容、市民団体情報の収集方法の紹介や市民活動サポートセンター・市民力発見サイトの利用方法などを紹介する。 また、中学生・高校生が参加している夏休みボランティア体験の受け入れ団体の情報なども紹介して、市内で活動する市民団体との接点を紹介する。各団体への取材の必要があれば、市民協働課や市民活動サポートセンターを通じて各団体と参加者の間をつなぎます。
ワークショップの目的	自分の住んでいる地域で活動する団体を学び、その活動を紹介する”なにか”を作ってみよう。 二次元的な新聞に限らず、立体的な制作物や地図上に貼り付けるポップのようなものでも OK 取材した内容を自分だけでなく、それを見た第三者にも分かり易く発信できるものを作ってみよう
具体的なゴール	制作した子供新聞は学校などに提出後、可能であれば、12 月の市民活動フェアの期間に集めてパネルにまとめて展示する。 立体的な制作物や地域活動紹介マップのようなものが作れば、これも 12 月の市民活動フェアで展示する。

説明会にはできれば親子で参加してもらい、親子で夏休みの間に地域で活動する市民活動の取材をしてもらうことで、市民活動への興味・関心を持ってもらう。

ワークショップでは、講師(相澤ななさんを想定している)の指導の下、調べてきた団体の情報を見る人に対して一番伝えやすい形の作成物を作成することを目指す。

ワークショップの講師と内容については今後検討する。

制作物は様々なバリエーションが想定されるため、シモジマが販売している商品の中で、資材として協力していただけるものがあれば、資材協力を求めたい。

2-2 市民活動はじめの一步ワークショップ(南山委員)

市民活動フェアと連動させることによって相乗効果が期待される。

フェアの準備状況も踏まえてスケジュールを下記のように修正した。

<スケジュール案>

6-7月 フェア実行委員会の議論と並行して新年度市民参加部会で企画の詳細を検討

8月中 詳細に内容検討

9月上旬 公報ふなばし用原稿提出

11月中旬 市民活動フェアと共に広報ふなばしで告知、参加者募集
(11月には公募型交流会が予定されている)

12月 市民活動フェア内の企画への参加を第1回とする。

内容：“地域でつながる活動の始め方”等の内容が含まれる講演会

想定されている講師(案)：和田義人氏(千葉商科大学人間社会学部教授)

講演参加後、フェア出展団体とブースで交流し、興味がある団体の体験プログラムがあれば参加を促す。

1月 or 2月 WS② ちょっと先行くセンパイの話を聞いてみよう！

内容：実際に身近な問題意識から市民活動をしている同世代の話を聞く

想定されている講師(案)：船橋パパ会代表 高橋利明氏+ ワーキングマザーの会

和田義人氏の講演と船橋パパ会代表 高橋利明氏の講演はどちらかが市民活動フェア、どちらかが1月のワークショップにできればよい。

またワークショップでは今年度市民協働課の補助金を獲得したぐるっと交換会のメンバーなどにも参加・協力していただけるような形を模索したい。

2 or 3月 WS③ めざせ地域活動発表会

最後の発表会でどのような Output を求めるかについて、今後検討する。

→ 4月から新規登録・活動団体として動き出せる団体ができることを目指す。

<次回開催予定> 令和6年5月9日(水) 13:30~

場所：市民活動サポートセンター予定

部会報告作成担当者

谷合委員 次回担当谷合